



令和2年度 清水小学校だより

令和3年1月12日発行

清水の子

文責 校長 沖島 宏幸

しっかり考える子 ・ 自らよく行う子 ・ すこやかな子

霜やけの 小さき手して 蜜柑(みかん)むく

我が子しのばゆ 風の寒さに 落合 直文



明けましておめでとうございます



新しい年を迎えました。静かなお正月を過ごされたのではないのでしょうか。

新雪が舞い散る先週の金曜日から、後期後半が始まりました。元気な子どもたちの声が学校に戻ってきました。いよいよ学年のまとめの時期となります。また、6年生においては、小学校生活の締めくくりを迎えます。学習面でも、生活面でも、一段上を目指して頑張ってもらっています。学校も子どもたちをしっかり支えていきたいと思っておりますので、今後ともご支援の程、よろしくお願いいたします。



新年を迎えてのつづき 二つ

その一 初めの一步を！今ここから…

“初めよければ終わりよし”とか“千里の道も一歩から”という古くからの言い習わしがあります。

今年こそ頑張ろうと思うことが、いくつか子どもの心の中にもあると思います。思うだけでなく、一歩一歩歩き出すようなひとことをぜひかけてあげたいものです。やる気を損なわないような適切なひとこと、と心がけて…。

その二 目標を定めて前進！

数学者・広中平祐さんの本の中で“自分の目標を定めて、それに向かって努力するかしないかで結果に大きな違いがある。”というようなことを読んだ記憶があります。たとえ結果が目標のようになかなくても、それに向かって努力してきた過程での工夫や苦労は、きっと他の場面で生かされていくと思います、小さな階段を一段、また一段と登っていくことはだれにでもできます。大きな目標の中に小さな目標をいくつにも分けて考え、一つ一つ確実にこなしていく力を、子どもたちの中に育てていきたいと考えています。

安全面を優先して



登校してくる子どもたちを見ていて、気になることがあります。それは、意外と手袋をしていない子が多いということです。朝の気温はかなり低く、わずかな時間でも立っているのが苦痛なくらいです。長い道のりを頑張って歩いてくる子どもたちの手は、かなり冷たくなっています。学校では、ポケットに手を入れて歩かないという指導をしています。それは、転んだ時に手をつくことができずに顔を地面に打ち付けることがあるからです。以前、前に倒れ前歯を傷めるという事例もありました。子どもたちは頑張って歩いています。「歩かせること」と「そのための配慮」、これも愛情ですね。

[裏面もあります。ご覧ください。]

1月の主な行事予定

<前号でもお知らせしましたが…>

- 1日(金) 元日
- 8日(金) 後期後半授業開始日 全校朝会 大掃除
- 11日(月) 成人の日
- 13日(水) 委員会活動(5・6年)
- 21日(木) 避難訓練
- 25日(月) 清水中学校入学説明会(6年)
- 27日(水) クラブ活動(3年:クラブ見学)
- 29日(金) 給食集会



- ※ 各学年、それぞれ「書き初め」が計画されています。
- ※ P T A主催「どんど焼き」は中止しました。

◎ あくまでも予定です。変更の場合は、お知らせします。

うれしいですねえ、がんばっている子どもたち

— 子どもたちの校外での活躍 — ※ 敬称略



「市読書活動コンクール 感想文の部」

- 優良賞 古〇 〇々〇 (3年)
- 優良賞 〇口 実〇〇 (4年)
- 優良賞 長〇 璃〇 (5年)
- 優良賞 〇田 〇太〇 (5年)

「市読書活動コンクール 感想画(自由)の部」

- 優秀賞 井〇 渚 (4年)
- 優良賞 岩〇 は〇き (4年)
- 優良賞 〇田 〇生 (4年)
- 優良賞 〇原 〇太 (4年)
- 優良賞 山〇 小〇 (5年)
- 優良賞 吉〇 妃〇 (5年)
- 優良賞 江〇 流〇 (5年)

「市読書活動コンクール 感想画(指定)の部」

- 優秀賞 吉〇 雅 (4年)
- 優良賞 笠〇 心〇 (4年)
- 優良賞 〇川 〇那 (4年)
- 優良賞 〇山 〇帆 (4年)
- 優良賞 〇宅 〇凜 (4年)

